

ひかり だより

2017.6.30 No.55

発行 社会福祉法人 牧人会
児童発達支援センター
山形ひかり学園

〒999-3103
山形県上山市金谷金ヶ瀬1111
TEL (023)672-2377
FAX (023)672-2378

E-mail yamahika@minos.ocn.ne.jp
URL <http://www.makibito.com>

フレイルームから

就学までの準備



この季節になると、就学に向けての研修会、就学相談会、教育委員会との情報交換会、学校見学会など就学に関して様々な取り組みが行われています。

小学校、特別支援学校に入学すると、急に時間割と一定のルールの中で動くようになり、持ち物も自己管理が求められるようになります。子ども達は、いろいろな特性からこれまでと大きく違う集団生活のなかでつまづくことが多くなります。スムーズに学校生活が始められるように、

着席して静かに話を聞く

決められた時間は、着席して静かに話を聞く練習が必要です。注目すること、耳を傾けること、椅子に最後まで座っていることを繰り返し練習し



持ち物の管理

リュックの中に連絡帳、おしぼり、水筒など自分の物は自分で管理できるように日頃から「お片付け」の練習をしています。



着替え

毎月の身体測定や汚れたら着替える場面を設定し、着替えの練習をしています。最初は一人で挑戦し、できない時は「お願い。」と大人にSOS。そんな関わり方も大切ですね。



トイレ

トイレタイムや行きたい時にトイレで排泄するなど排泄の自立にむけて練習しています。公共施設のトイレやいろんな種類の便器にも慣れておきたいとこ



給食

給食の様々な食材に慣れておくことも大事です。箸を使って、綺麗に食べること。後片付けをし、時間内に食べることも必要です。



生活リズム

登園、バス乗車の〇時間前には起きる、朝ご飯も余裕をもって食べるなど生活リズムをつけることはとても大切

先日、幼保連絡会で、卒園生の小学校の担任の先生に、「就学へ向けて求められるものってなんですか?」と聞いて



物事に向かう気持ちが大切だとおっしゃっていました。何かに熱中して取り組むことができると、次の新しい課題にも挑戦していけるのだそうです。



時間割で動く

時間を区切って行動する習慣はつけておくことがベストです。活動の終わりには、音



入園式・始業式

去る4月15日、平成29年度入園式・始業式が取り行われました。今年度は、2名の新入園児を迎え、保護者の方達と一緒にささやかながらお祝いをしました。毎日の朝のサークル形式で、一人一人の名前を呼びと、ちょっとはにかみながら、返事と名前を言う姿はとても愛らしく会場の皆さんは目を細めていました。

さて、平成29年度、いよいよスタートです。素敵な一年でありますように。



